

学習会のご案内

ケアのフォークロア

～暮らしの中からケアの基本原則と視点を学ぶ～

9月の「私空間」主催「日本福祉文化学会関西ブロック」共催の学習会は、講師に立教大学コミュニティ福祉学部教授の結城俊哉さんをお迎えし、上記のテーマで開催いたします。「フォークロア」とはいったい何を意味するのでしょうか？これからの福祉のキーワードになる予感がしております。結城さんがわかりやすく紐どいて下さいます。福祉・医療・教育に携わっている方々はもちろん、多くの社会人の方々にとって、おおいに役立つ学習会になることでしょう。

今回の学習会にむけて結城さんから下記のようなメッセージが寄せられました。

「この学習会では、日々、対人援助の現場（家庭・施設・支援機関）で働くケアの担い手がつどいながら、日々の暮らし（日常生活世界）の中に宿る「ケアの本質」について一緒に考える時間とすることを目的としています。講義だけでなく、グループワークも取り入れながら参加者が相互に交流できる機会の場となるように、講師として頑張りますので気楽にかつ積極的にご参加下さい。皆さまのご参加をお待ちしております。」

記

・日 時； 2017年9月16日(土) 13:30～16:45

・タイムテーブル； 受 付： 13:00～

講 演： 13:30～15:15

質疑応答： 15:15～15:45

グループディスカッション：16:00～16:45

・場 所； 茨木市福祉文化会館 202号室

・テーマ；「ケアのフォークロア ～暮らしの中からケアの基本原則と視点を学ぶ～」

・講 師； 結城俊哉さん

【結城俊哉さんのプロフィール】

立教大学コミュニティ福祉学部教授。ノーマライゼーション論、障害者福祉論、ケア論を中心に、最近では障害者の「生活の質(QOL)をめぐる支援方法」としてエイブルアートやアウトサイダー・アート(＝アール・ブリュット)等の当事者の自己表現活動を研究している。主な単編著に『生活支援の障害者福祉学』(明石書店)、『ケアのフォークロア:対人援助の基本原則と展開方法を考える』(高菅出版)など。現在、日本福祉文化学会評議員。

・定 員： 70名

・参加費： 1500円

・申込み締切日； 9月15日(金)

・懇親会； 場所：「はなせ」 参加費：4000円程度 時間：17:30～20:00

・申込先；懇親会への出欠も併せて下記のメールアドレスへお申込み下さい。

h-watashi.4.25@leto.eonet.ne.jp 岡村ヒロ子